

継承する会の活動に触れて

① 被爆者運動の歴史に触れて学んだこと

- 1945年 8月6日 母親の胎内3か月 父親の死と引き換えに
翌年2月生まれる 母と7人の子どもの生活始まる
- 1994年 きょうだいへの手紙 父や家族の被爆体験をまとめる
- 2003年 稲城市原爆被爆者の会（稲友会）設立 東友会理事
- 2005年 東友会 広島平和祈念式典 遺族代表
- 2007年 「ピンク色の雲」絵本作成・平和を語り継ぐ三世代の会発足
小学校などで絵本朗読と私の被爆証言を始める 展示会開催
- 2011年 いなぎ草の根文化サロン 稲城平和と安全を考える連絡会
- 2012年 被爆70年を前に、現行法改正の学習会 東友会
・「ふたたび被爆者をつくらない決意を世界に！」日本被団協
・「原爆被害者の基本要件」 同上
・「原爆と人間 被爆者援護法とは何か 石田 忠著」
- 2014年 原爆胎内被爆者全国連会発足「胎内で被爆するということ」
- 2015年 NPT再検討会議 国連 原爆展・証言・各国大使への要請
6月から 日本被団協事務局次長
- 2016年 日本被団協60周年事業 ヒバクシャ国際署名 沖縄訪問
全国被爆二世実態調査 ブックレットの取り組み開始
- 2017年 継承する会事務局へ参加 核兵器禁止条約が採択
- 2018年 ヒバクシャ国際署名 国連へ署名提出 20年展示準備
- 2019年 NPT第3回準備委員会・国連で胎内被爆者として初めて発言
ならこーぷ平和ライブラリー開設・「声が世界を動かした」DVD
- 2020年 コロナ感染拡大 NPT延期 オンライン証言 若い人との交
流（被爆者と語るカフェ）
- 2021年 核兵器禁止条約 発効（1月22日）「被爆者からあなたへ」
ブックレット発行（7月）全国被爆二世実態調査報告書 完
成（11月）「被爆者の足跡」展（10月～11月）
- 2022年 ウクライナへロシア侵略 核による威嚇 核の共有論
核兵器禁止条約締約国会議（6月）NPT再検討会議（8月）